

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

to Rotary club presidents and secretaries



国際ロータリー第2840地区 2004-2005年度

山崎ガバナー事務所

〒370-0849 群馬県高崎市八島町32長谷川ホテル1F TEL 027-324-2840 FAX 027-324-2841

URL <http://www.rid2840.jp> E-mail yamazaki@rid2840.jp



ガバナー月信 Vol. 2

CONTENTS

ガバナー挨拶	2
会員増強について	3・4
識字率向上について	5・6
地区大会のご案内	7
インターアクト合同会議報告	8
ローターアクト合同会議報告	9
諮問委員・AG・大委員長合同会議報告	10
米山カウンセラー研修会報告	11
ハイライトよねやま	12
ガバナー・ノミネー候補者選出について	13
新会員紹介	14
文庫通信	15
出席報告・8月の予定	16





国際ロータリー第 2840 地区
2004-05 年度 ガバナー 山崎 學

公式訪問が始まりました

7月7日、水上ロータリークラブを皮切りに公式訪問を始めました。

当日は梅雨とは思えない晴天に恵まれ、高崎から関越道で1時間のドライブでした。今年の公式訪問は例年と訪問順序を変えて、会員数の少ないクラブから訪問させていただくことにしました。それは年度当初に少人数で頑張っているクラブから訪問して、地区として応援できることを勉強させていただこうと思ったからです。

水上ロータリークラブは現在8名の会員で運営されています。今年で創立40周年を迎える伝統のあるクラブです。会員数は昭和63年の48名を最高に、年々減少し、現在8名になりましたが、傳田会長、中島幹事を中心にして、これから先も8名で頑張るって会員増強につなげたいという会員の熱気には頭が下がりました。

水上ロータリークラブの例会は、毎週水曜日12時10分にレストラン諏訪峡（TEL:0278-72-2397）で開かれ、昼食はメニューを見て各自好きなものを注文する形式になっています。近くに行かれた会員はメイクアップしてロータリーの友情を深められていかがでしょうか。



国際ロータリー第 2840 地区
2004-05 年度 クラブ奉仕委員長 生方 璋

会員増強、退会防止について

毎年のように、会員減少が重要課題として取り上げられています。この傾向は日本だけでなく、アメリカ、ブラジル、メキシコ等世界的傾向となっています。来年、ロータリー創立 100 年を迎え、日本も大正 9 年、東京ロータリークラブが承認されてから 85 年たちますが、順調に推移してきたロータリーが、この重大な局面をむかえた原因が何であるか、真剣に考えなければなりません。職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕を実践し、ポリオプラス、識字率向上、貧困救済等偉大な功績を残し、更なる奉仕に向かって努力しているロータリーに対して、感動しない人はいないと思います。しかし、一般社会の人達はロータリーに対しての認識が殆どありません。もっと P R を行い、多くの人達と共同した奉仕活動をしていく必要があります。

会員増強は単なる会員増加が目的ではなく、会員基盤の維持増強、即ち、ロータリーを愛し、友情、親睦、団結で結ばれ、奉仕の理想を推進する真のロータリアンの集りでなければなりません。過去の成果をたたえると同時に、原点にかえってロータリーを見直す時だと思います。時々刻々と世の中が変り、考え方も変わっていく中で、その時代に順応したロータリーでなければなりません。21 世紀委員会の答申をみると、従来の踏襲を尊重しがちなロータリアンにとって、ハッと心を打つ指摘が沢山あります。ロータリーは各クラブが主体です。これらの事を心にふまえ、次なる 100 年にむけて、新しい風を吹き込んで、取り込んでいく必要があります。

会員増強も必要ですが、むしろ退会防止に力を入れるべきだとの声を聞きます。2840 地区で、毎年約 100 人の人が退会しています。その原因を調査すると、他の会員との違和感、疎外感、例会をはじめイベント行事が前例主義でマンネリ化している、会費、ロータリー財団、米山奨学会等寄付の金銭的な問題があがっています。どうしたらよいかの設問に答えてくれた人は数人ですが、家族ぐるみの親睦、懇親にもっと力を入れたら…、例会出席は義務である事はわかっているが、義理的でプラスになる情報が少ない、昼食時は仕事上時間がとりにくい等の意見を話してくれました。

創立 100 年をむかえる今、ロータリーは大いなる改革の時期が来ていると思います。このことは R I の問題でなく、ロータリアン一人一人が意見を出し合って、更なる 100 年に向かって、原点に帰り新たな活動を起さなければなりません。

参考資料

2840 地区 会員数の推移(7月1日現在)

年 度	2000 年	2001 年	2002 年	2003 年	2004 年	2004 年/2000 年
2840 地区合計会員数	2540 人	2406 人	2339 人	2254 人	2152 人	84.72%
1 クラブ平均会員数	56.4 人	53.5 人	50.8 人	48.0 人	45.8 人	81.20%

クラブの会員数別分布

会員数 (7月1日現在)	年 度					
	2000 年	2001 年	2002 年	2003 年	2004 年	2004 年/2000 年 会員数減少クラブ
100 人以上	2	0	0	0	1	
90～99 人	0	2	2	2	0	
80～89 人	4	1	0	0	1	1 クラブ(100%)
70～79 人	6	8	6	5	2	
60～69 人	8	8	7	5	7	6 クラブ(85.7%)
50～59 人	8	7	10	9	8	7 クラブ(87.5%)
40～49 人	6	6	9	7	8	6 クラブ(75%)
30～39 人	9	10	8	11	10	7 クラブ(70%)
20～29 人	2	2	3	7	9	4 クラブ(44.4%)
19 人以下	0	1	1	1	1	
合計クラブ数	45	45	46	47	47	31 クラブ(65.9%)

会員数の増減

	2000 年～ 2001 年	2001 年～ 2002 年	2002 年～ 2003 年	2003 年～ 2004 年
会員数が増加した クラブ	7 クラブ <15.5%>	10 クラブ <21.7%>	9 クラブ <19.1%>	6 クラブ <12.7%>
会員数が減少した クラブ	34 クラブ <75.5%>	30 クラブ <65.2%>	34 クラブ <72.3%>	31 クラブ <65.9%>



国際ロータリー第2840地区
パストガバナー 重田 政信

R I 識字プロジェクト支援のお願い

R I は、非識字（昔のいわゆる文盲）こそ、貧困をはじめとする諸悪の根源であると考え、1997年のR I 理事会で、7月を識字率向上月間に指定しました。その後、識字問題は2005年までのR I 強調事項となり、グレン・エステスR I 会長も、その強調事項の第1に識字・教育推進を挙げておられます。たまたま国連は、2003～12年までの10年間を「世界識字10年」に指定しました。今や識字・教育推進は、ポリオ・プラス計画の後を継ぐR I の重要なプログラムと考えられています。

現在の文明社会において、文字文化から隔絶されて生活するということは、社会から置き去りにされることを意味します。非識字者は正当な職に就けず、それに帰因する貧困は更にその子どもたちの就学の機会を奪い、途上国において非識字と貧困は悲惨な悪循環を生み出しています。

世界には約10億の非識字者がいます。私たちに想像できない数字ではありますが、これは15歳以上の大人の1/4に当たります。その3/4はアジア人であるといわれ、非識字者の2/3は女性であります。

また、世界で1億3千万の就学年齢児が学校に行けません。ユネスコや我々の努力にも拘わらず、この数があまり減少していません。途上国の子どもが年々増え続けているので、学校に行けない子どもが増加する恐れもあります。また、折角入学した子どもも1/3は小学校を卒業していません。近年、メディア・デバイド或いは、デジタル・デバイドという言葉が聞かれます。これは、インターネットをはじめとする情報技術を駆使できる人達と、それに取り残された人達の決定的な情報格差を意味しますが、これは同時に経済格差をも意味します。現状のままでは世界人口の1/5に過ぎない先進国の情報技術が益々進歩し、南北間の貧富の差は更に広がり、地球規模の社会不安は一層増大するでしょう。ニューヨークでの同時多発テロの原因も、結局は貧富の差に根ざしていると言われます。これは我々に強い危機感を与えます。

現在、世界の人口は60億を超えました。更に年間約1億人、即ち毎年メキシコの人口に匹敵する人口増加を続けています。このまま人口が増え続けてゆくなれば、資源に限りのあるこの地球の将来は暗いでしょう。しかも人口増加の99%は途上国で起きています。我々は折角予防接種で救った子どもたちを飢え死にさせてはなりません。また彼らに生き甲斐を持たせる教育と職業を与えなければなりません。

途上国における人口増加抑制の最大のポイントは母親たちの教育です。途上国の少女が中等教育を受けるだけで出生率が低下し、先進国並になることが知られています。従って、教育、特に女性教育こそ、我々宇宙船地球号が生き延びてゆく上での最も効果的な手段であると言えるでしょう。

また、我々は深刻な環境破壊問題に直面していますが、持続可能な地球を守るための環境保全にとって、最も強力な武器は識字教育であるといわれます。非識字者は環境教育からも取り残され、環境保全に無関心であり続けるために、無意識のうちに緑地の砂漠化や自然環境汚染を進行させることになり、これが途上国の自然を破壊しています。この非識字の悪循環を放置しておいては、私たちは到底平穏な世界を次の世代に残すことはできないでしょう。

これが、私たちの進めようとしている識字・教育推進運動の今日的意義であり、正に「情けは他人のためならず」であります。確かに私たちは長引く不況のさ中にいます。しかし、今直ぐに識字・教育推進運動を展開しなければ、人類生存への我々の努力は手遅れになるでしょう。

一方、日本国内に目を転じると、国連人口部は、少子化、高齢化社会を迎えた日本が、現在の生産性を維持するためには、年間60万人の外国人労働者を受け入れてゆく必要があると報告しています。これまで、先進国の中では例外的に単一民族国家としての道を歩んできた日本も、やがて諸外国の例のように、多民族国家への変貌を余儀なくされ、今後必然的に益々多くの外国人労働者を受け入れることになると思われます。現に日本国内で識字教育を必要とする外国人は着実に増えていて、彼らに対する識字教育は、大きな人道的問題であると共に、21世紀における日本の最も重要な国家施策となるでしょう。

これに関連して、在日外国人子女に対する識字教育の必要性については、全国的なモデル地区とされている東毛のブラジル人への援助が緊急の課題となってきました。しかし幸い、2003-04年度に太田の4ロータリークラブ、及び大泉ロータリークラブのご尽力によって、この分野で日本最初の地区補助金による識字支援プロジェクトが実施されました。これは正に日本のロータリーにおけるパイオニア的な奉仕活動であり、関係者ご一同に心から敬意を表します。しかし、この外国人に対する識字援助の問題は、都道府県により状況が大きく異なるので、ロータリーはそれぞれの地元社会のニーズに応えるプロジェクトを考える必要があります。

日本のロータリアンは、目下諸般に亘って厳しい状況下にありますが、識字教育プロジェクトの重要性をご理解頂き、R I 識字および教育推進プロジェクトに宜しくご協力下さいますよう御願い申し上げます。

第2840地区 ロータリークラブの皆様へ 地区大会のご案内

ROTARY CLUB

音・響く街、楽・奏でる街高崎で。

第2840地区ロータリアンならびにご家族の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。2004~05年度地区大会を10月23日(土)・24日(日)、高崎市・群馬音楽センターにおいて開催いたします。

このたび地区大会をホストいたします高崎南ロータリークラブをはじめ、コ・ホストを務めて下さいます第3分区のロータリアン一同で、楽しく意義ある地区大会の開催を目指して準備を進めております。

第1日目の10月23日(土)は群馬県立女子大学学長 富岡 賢治先生を、第2日目の24日(日)には寛仁親王殿下をお迎えし、ご講演いただきます。また、アトラクションも「音楽のあるまち~高崎~」にふさわしい、さまざまなジャンルの音楽をお届けいたします。是非とも、多くの皆様の参加をいただき、親睦と友情の輪を広げていただきますようお願い申し上げます。



RI第2840地区ガバナー
山崎 學



地区大会実行委員長
佐藤 仁

プログラム

ROTARY CLUB

大会第1日目

10月23日(土)

●時間	●行事内容
12:30	登録
13:30	式典・議事 開会宣言 点鐘 開会の挨拶 ガバナー挨拶 RI会長代理メッセージ 議事
15:00	記念講演-I / 富岡賢治氏 (群馬県立女子大学学長)
16:10	地区委員会報告
17:00	閉会 閉会宣言 点鐘
17:10	会場移動 (ホテルメトロポリタン高崎)
18:00	RI会長歓迎晩餐会 アトラクション / 鶯と燕 (箏)

第15回高崎マーチングフェスティバル

10月24日(日)、群馬音楽センター前のシンフォニーロードで、小中高生と全国から選りすぐりのマーチングバンド(50団体)総勢3,000人のパレードが繰り広げられます。今年さらにはスペシャルゲストとしてアメリカから、2002 DCIチャンピオン「The Cavaliers」が出演。世界最高峰のパフォーマンスは必見です!

*昼食休憩時間にご覧いただくことができます。

*本プログラム内容に若干の変更がある場合があります。あらかじめご了承下さい。

大会第2日目

10月24日(日)

●時間	●行事内容
9:00	登録
9:30	式典・議事 開会宣言 点鐘 歓迎の挨拶 RI会長代理ご夫妻紹介 来賓・地区役員・参加クラブ紹介 ガバナー挨拶 議事 大会決議採択 来賓祝辞 ガバナーエレクト・ノミネー挨拶
11:35	表彰
11:50	昼食
13:00	特別記念講演-II / 寛仁親王殿下
14:40	アトラクション / 河野保人氏 (ツイター)
15:55	閉会 閉会宣言 点鐘
16:00	会場移動 (ホテルメトロポリタン高崎)
16:40	懇親会『ロータリーを祝おう』 アトラクション / 高橋わかな・木下美恵子・小林弘美 (ハーブ、フルート、オーボエ)

市民公開

「記念講演-II」と「美しいツイターの世界」コンサートは、一般の方もご入場いただけます。

たかさき“ゆったり”アートめぐり

参加ご夫人エクスカーション

日時：10月24日(日) 10:00~

コース
群馬音楽センター → 高崎市美術館
→ 高崎哲学堂 → 豊田屋旅館(昼食)
→ 群馬音楽センター

●中心市街地のなかの美術館 高崎市美術館

高崎にゆかりのある山口薫、福沢一郎、豊田一男や世界的作家の作品を収蔵。常設展のほか個性的な企画展も開催。気軽に立ち寄れるアートのスペース。

●昭和を語る素朴な建物 高崎哲学堂(旧井上邸)

世界的建築家であり群馬音楽センターの設計者であるアントニン・レーモンドの自邸をもとに設計されたもの。レーモンドの住宅空間を彷彿とさせる建築物。

『 インターアクト・顧問教師・ロータリアン合同会議 』

日 時 2004年7月11日(日) 13:00～15:30
場 所 長谷川ホテル 2F 会議室
出席者 曾我隆一ガバナーエレクト・佐藤修地区幹事・釜菴敏担当地区副幹事
坪井良廣新世代奉仕委員長・清水正巳インターアクト委員長・紺正行インターアクト委員・須永勝インターアクト委員
インターアクター(11校) 27名・顧問教師 11名
インターアクト提唱クラブ(14クラブ) 15名・未提唱クラブ(9クラブ) 9名

次 第

第1部 13:00～13:50

開 会	インターアクト委員	紺 正行
挨拶及び地区委員紹介	新世代奉仕委員長	坪井 良廣
講 話	ガバナーエレクト	曾我 隆一
地区の現状について	地区幹事	佐藤 修
年次大会案内	インターアクト地区代表	藤井 美香
方針並びに事業案説明	インターアクト委員長	清水 正巳

- インターアクト年次大会 ホスト：前橋商業高校／前橋西ロータリクラブ
2004年8月8日(日) 前橋市民文化会館
- インターアクト海外研修 (RID2560 地区との合同事業)
2005年3月派遣 4月受け入れ
- インターアクトクラブの拡大について

第2部 14:00～15:30

各クラブ現況報告
質疑応答
閉 会 担当地区副幹事 釜菴 敏



□□□委員会報告□□□

『 新世代奉仕委員会・ローターアクト委員会・ローターアクトクラブ合同会議 』

日 時 2004年7月18日(日) 13:00～17:00

場 所 中央情報経理専門学校 3号館

出席者 山崎 學ガバナー・坪井良廣新世代奉仕委員長・村田茂行ローターアクト委員長・宮崎洋一ローターアクト委員
藤丸兼一ローターアクト委員・釜菴 敏担当地区副幹事
ローターアクター 21名
前橋・前橋北・前橋南・桐生・群馬境・桐生中央・伊勢崎東・高崎南・高崎北・高崎東・
高崎シブフォニー・太田・太田西・太田南・新田・渋川・沼田・中之条・富岡・藤岡・富岡中央・
藤岡南・富岡かぶらロータリークラブ (23クラブ) 29名

次 第	1. 開会挨拶	新世代担当地区副幹事	釜菴 敏
	2. 役員紹介	ローターアクト委員	宮崎洋一
	3. ガバナー挨拶・講話	ガバナー	山崎 學
	4. 新世代奉仕委員長挨拶	新世代奉仕委員長	坪井良廣
	5. 地区ローターアクト委員長挨拶	ローターアクト委員長	村田茂行
	6. ローターアクト地区代表挨拶	地区代表	辻 淳一
	7. 分科会 ロータリー部門	ローターアクト部門	
	8. 総評	新世代奉仕委員長	坪井良廣
	9. 閉会		

- ローターアクト年次大会 2005年1月22日(土) 沼田
- 全国ローターアクト研修会 2005年3月5日(土)6日(日)
- ローターアクト海外研修 2005年5月



山崎ガバナー



会議の様子



坪井新世代奉仕委員長



村田ローターアクト委員長

□□□委員会報告□□□

『 諮問委員・アシスタントガバナー・大委員長 合同会議 』

日時 2004年7月25日(日) 13:00~17:00
場所 ホテルメトロポリタン高崎 6F 丹頂の間Ⅲ
出席者 ガバナー 山崎學・ガバナーエレクト 曾我隆一
パストガバナー 吉野一郎・重田政信・高木貞一郎・関口隆・清章司・森田均
地区幹事 佐藤修・坂内光政 会計長 川鍋順一
アシスタントガバナー 田村榮一(第1分区)・猪俣健(第2分区)・吉井孝夫(第3分区)
蛭田義徳(第4分区)・塚越裕子(第5分区)・大手雅晶(第6分区)
大委員長 堀口靖之(職業奉仕委員会)・長谷川嘉宣(社会奉仕委員会)
林良昭(国際奉仕委員会)・坪井良廣(新世代奉仕委員会)
富田佳典(米山奨学委員会)
担当副幹事 9名

次 第

ガバナー挨拶	ガバナー	山崎 學
規定審議会報告	パストガバナー	高木 貞一郎
地区の現状について	地区幹事	佐藤 修
・7月1日の会員数		
・修正予算について		
・新潟水害義援金について		
・地区大会について		
アシスタントガバナー報告(クラブ訪問・IM等)	各アシスタントガバナー	
委員会報告	各委員会委員長	
地区指名委員会報告	指名委員会委員長	高木 貞一郎



『 第2回米山カウンセラー研修会 』

日 時 2004年7月17日(日) 13:00~15:30

場 所 ホテルメトロポリタン高崎 6F 丹頂の間Ⅲ

出席者 高木貞一郎米山奨学会理事・富田佳典米山奨学委員長・金子吉志米山奨学金増進委員長
篠原瑞男米山奨学金増進委員・佐藤修地区幹事・川口修平担当地区副幹事

米山奨学生カウンセラー 18名・米山カウンセラー経験者 1名

次 第

- | | | |
|---------------------|-----------------|--------|
| 1. 開 会 及 び 挨 拶 | 米山奨学委員長 | 富田 佳典 |
| 2. 米山奨学会理事 挨拶 | 米山奨学会理事 | 高木 貞一郎 |
| 3. セ ミ ナ ー | | |
| I カウンセラーの役割と心得 | 米山奨学会理事 | 高木 貞一郎 |
| II カウンセラー経験者からの留意事項 | 米山奨学委員長 | 富田 佳典 |
| | カウンセラー経験者 | |
| | 池上 境衣子 (伊勢崎南RC) | |
| | 横山 公一 (沼田RC) | |
| | 矢内 辰司 (伊勢崎東RC) | |
| III 質疑応答 | | |
| IV その他 | 地区幹事 | 佐藤 修 |
| 4. 閉 会 | | |



ハイライトよねやま

(財) ロータリー米山記念奨学会
2004年7月12日発行

1. 寄付金速報 ～2003-2004年度 寄付結果報告、ご協力感謝いたします！

2003-2004年度の寄付金は約15億2百万円、前年度と比べ5.9%減、約9千5百万円の減少となりました。普通寄付金が3.3%減、特別寄付金が7.0%減です。16億円の目標は達成できませんでしたが、会員数減少の中、寄付増進にご尽力賜りましてありがとうございます。第2590地区【神奈川県横浜市・川崎市】が一人当たり平均寄付額のトップ(25,772円)を維持しました。今年度も引き続き、ご協力くださいますようよろしくお願い申し上げます。

2. 理事会・評議員会報告 ～奨学金額と採用数の縮減が決定～

新年度の事業計画と予算を決める2003年度第3回理事会・評議員会が、6月23日に東京・新高輪プリンスホテルで開催されました。全地区から102名の理事・監事・評議員が出席して、2004年度の事業計画、収支予算および奨学生募集人員と募集要項などを審議決定しました。

<主な決議事項>

1. 奨学金額と奨学生採用数の見直し

寄付金収入の減少を受け、2005学年度の奨学金額と採用数は、右の表の通り、それぞれ縮減されます。

2005学年度(4月～3月)の米山奨学金制度

	種別	月額	採用数
米山奨学金	学部(YU)	10万円	741名
	修士(YM)	14万円	
	博士(YD)	14万円	
クラフ米山(CY)奨学金		14万円	59名
特別米山(SY)奨学金	SY-A	18万円	
	SY-S	18万円	
	SY-1	10万円	
合計			800名

2. 地区および学友会補助費の改定

2005年7月より、地区活動補助費は、奨学生人数によるスライド式に改定されます。学友会運営補助費・設立準備金は、2004年7月より廃止されます。

3. 予算

寄付金収入予算は15億1千万円、奨学金支出予算は15億8千万円です。奨学資金特別積立金の取り崩しは3億円で、これを執行すると、特別積立金は25億5千万円となります。

2003年度の寄付総額が16億円を下回ったことにより、奨学金額と採用数を縮減する厳しい会合となりました。慎重な審議を重ねた結果、奨学金額を平均7%、採用数を20%減とする案が採択されました。98年以來、1,000名を超える奨学生を支援してきたロータリー米山奨学金ですが、この数年ロータリー会員の退会、寄付金減少に歯止めがかからず、ついに大幅な削減を余儀なくされました。原因は、単に経済的なものだけではありません。ロータリーの「奉仕」とは何か、奨学事業の「使命」とは何か、そして「なぜ今、留学生支援なのか」といった事業の本質が見えにくくなっている現状への批判も大きいと思われまます。

理事会・評議員会後に開かれたフォーラムでは、米山奨学事業を見直すために昨年実施した「第2期基礎調査報告」をたたき台として、「みんなで考えよう…私たちの米山奨学事業」の議論を行いました。財政危機の現実を直視しながらも、決して後ろ向きにならずに、日本のロータリアンが築き上げてきた奨学事業を前進させようとする意気込みを感じさせられたフォーラムでした。なお、このフォーラムは、2006年度制度改編に向けてシリーズで開かれます。

(常務理事・事務局長 宮崎 幸雄)

2004~2005年度 ガバナー・ノミネー候補者選出について

国際ロータリー第2840地区
2004~2005年度ガバナー 山崎 學
指名委員会委員長 高木貞一郎

去る7月26日(月)、国際ロータリー第2840地区ガバナー指名委員会において、2004~05年度のガバナー・ノミネー候補者として、津久井義孝君(太田RC)を指名、推薦しました。津久井義孝君は、太田RCの会長、幹事、連名による6月22日付、ガバナー指名委員会宛書簡をもって、標記候補者として太田RCから全員一致で推薦されたものであります。

当地区はガバナー・ノミネー選出については、RI細則13.020.3により指名、推薦いたします。当地区内の各クラブで、他の候補者を指名するクラブ決議のある場合には、8月13日(金)までに山崎ガバナー宛書面で提出されるよう告示いたします。

尚、ガバナー指名委員会で指名した候補者に対抗して立候補するロータリアンは、立候補に際して地区内の少なくとも他の5つ、(または年度始めにおけるクラブ総数の10パーセントのいずれか多い方)のクラブの同意が必要であります。(RI細則13.020.8)

略 歴

氏 名 津久井 義孝 (つくい よしたか)

生年月日 1927年1月30日

職 業 株式会社 宮津製作所 取締役相談役

ロータリー歴	1972年	太田ロータリークラブ入会
	1984 - 85年	太田ロータリークラブ会長
	1986 - 87年	地区インターアクト委員長
	1988 - 89年	群馬第4分区代理
	1989 - 90年	群馬第4分区代理
	1995 - 96年	地区職業奉仕委員長

マルチプルポールハリスフェロー
米山功労者

～新会員紹介～



大嶋 忠
渋川ローテック
入会日:2004年6月24日
職業分類:為替銀行
勤務先:株式会社東和銀行
渋川支店
役職:支店長
推薦者:戸鹿野栄一



小原安幸
渋川ローテック
入会日:2004年6月17日
職業分類:証券業
勤務先:SMBCFレンド証券
(株)渋川支店
役職:支店長
推薦者:真下信也



佐久間信吉
渋川ローテック
入会日:2004年7月1日
職業分類:ファインケミカル製造業
勤務先:電気化学工業株式会社
渋川工場
役職:工場長
推薦者:石田享史



小倉康宏
桐生ローテック
入会日:2004年7月5日
職業分類:輸送用機械器具製造業
勤務先:小倉クラッチ株式会社
役職:代表取締役社長
推薦者:宮野英世



柳井安平
前橋ローテック
入会日:2004年6月15日
職業分類:コンピュータソフト設計
勤務先:コンピュータロン株式会社
役職:取締役社長
推薦者:曾我孝之



中澤芳久
館林ローテック
入会日:2004年7月2日
職業分類:レストラン
勤務先:大成会館
役職:店主
推薦者:増田秀雄 小暮達也



伊藤一弥
渋川みどりローテック
入会日:2004年7月6日
職業分類:老人福祉施設
勤務先:(福)緑心会ケアハウスサン渋川
役職:施設長
推薦者:羽鳥智充 島正一



牧 謙良
渋川みどりローテック
入会日:2004年7月6日
職業分類:衣料品販売
勤務先:(有)京ひで
役職:代表取締役
推薦者:羽鳥智充 島正一



石関宏行
渋川みどりローテック
入会日:2004年7月6日
職業分類:飲食店
勤務先:フォンテンブロー
役職:代表
推薦者:羽鳥智充 島正一



石島久司
桐生ローテック
入会日:2004年7月5日
職業分類:運輸・倉庫・
アウトソーシング
勤務先:石島運送株式会社
役職:代表取締役
推薦者:山口正夫



須永博之
桐生ローテック
入会日:2004年7月5日
職業分類:保険代理業
勤務先:有限会社スナガ保険事務所
役職:代表取締役
推薦者:山口正夫

文庫通信 (203号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集、整備し皆様のご利用に備えております。閲覧はもちろん、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

地区大会記念講演から

「出来ることからボランティア」 福岡政行 2004 13P (D.2760)

「スポーツが地球を救う! ~21世紀のスポーツの役割」 水野正人 2004 8P (D.2620)

「何のために事業をするのか 人に愛を」 岡田卓也 2004 10P (D.2630)

「カビと環境」 宮治 誠 2004 2P (D.2790)

「人間再発見」 藤本義一 2004 2P (D.2790)

「文化財赤十字構想について」 平山郁夫 2004 9P (D.2580)

「わがくに國の三大隣国 米・中・露 について考える」 古川 清 2004 13P

「地球環境と経営調和 1秒でこんなに変化する世界の中で」 山本良一 2004 12P
(D.2560)

「勝者の思考法」 二宮清純 2004 16P (D.2690)

「動物園で暮らしています」 小菅正夫 2004 4P (D.2500)

【上記申込先：ロータリー文庫 (コピー)】

ロータリー文庫

〒105-0011

東京都港区芝公園 2-6-3 abc 会館 7 階 TEL:03-3433-6456 / FAX:03-3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館 午前 10 時 ~ 午後 5 時

休館 土・日・祝祭日

第2840地区 2004年6月出席報告

クラブ数	会員数				
	月初	6月末日	純増減会員数	女性会員数	当月平均出席率
47	2249	2152	-97	61	87.98

クラブ名	例会数	出席率 %	会員数				クラブ名	例会数	出席率 %	会員数					
			月始	月末	増減	女性				月始	月末	増減	女性		
第1分区分	前橋	5	96.21	106	104	-2	3	第4分区分	太田	4	90.58	90	86	-4	0
	前橋西	4	95.15	67	65	-2	2		館林	4	90.20	58	55	-3	0
	前橋東	4	88.98	71	66	-5	1		大泉	4	87.75	55	55	0	1
	前橋北	4	88.19	56	53	-3	3		太田西	4	90.39	38	33	-5	1
	前橋南	5	90.78	39	34	-5	0		太田南	4	94.53	47	44	-3	0
	前橋中央	5	82.22	37	37	0	6		館林西	5	82.73	24	21	-3	0
	合計		90.26	376	359	-17	15		新田	4	93.75	40	39	-1	0
第2分区分	桐生	4	75.49	63	60	-3	0	館林東	5	94.20	33	30	-3	1	
	伊勢崎	4	92.62	68	64	-4	0	太田中央	4	86.84	38	37	-1	2	
	桐生南	4	76.79	49	44	-5	3	館林ミレニアム	4	93.74	28	28	0	0	
	群馬境	3	88.40	47	45	-2	1	合計		90.47	451	428	-23	5	
	桐生西	4	90.85	65	61	-4	1	第5分区分	渋川	4	91.21	69	69	0	2
	伊勢崎中央	4	89.57	65	64	-1	1		沼田	6	79.63	55	52	-3	0
	伊勢崎南	5	83.33	42	40	-2	1		草津	4	80.95	27	27	0	2
	桐生中央	4	77.14	38	36	-2	5		水上	5	95.00	8	8	0	0
	伊勢崎東	4	97.06	34	34	0	1		中之条	5	98.40	28	28	0	1
	桐生赤城	4	92.27	42	41	-1	2		沼田中央	4	99.50	58	49	-9	0
	合計		86.35	513	489	-24	15		渋川みどり	4	81.43	40	40	0	2
第3分区分	高崎	3	79.52	73	71	-2	0	合計		89.45	285	273	-12	7	
	高崎南	4	98.15	69	65	-4	3	第6分区分	富岡	5	91.34	57	57	0	3
	高崎北	4	80.89	59	58	-1	0		藤岡	3	91.16	51	50	-1	2
	高崎東	3	98.67	54	53	-1	0		安中	4	80.00	33	28	-5	0
	高崎ソフォニー	3	90.15	49	49	0	3		藤岡北	5	82.21	21	21	0	2
	高崎セントラル	3	84.12	40	38	-2	0		富岡中央	4	94.12	36	36	0	1
	合計		88.58	344	334	-10	6		碓氷安中	4	64.57	25	24	-1	2
							藤岡南		3	92.00	29	27	-2	3	
							富岡かぶら	5	71.43	28	26	-2	0		
							合計		83.35	280	269	-11	13		

公式訪問・行事予定

8月の公式訪問予定

8月 2日(月) 伊勢崎東
 8月 3日(火) 中之条
 8月 5日(木) 富岡中央
 8月 10日(火) 藤岡北
 8月 24日(火) 富岡かぶら
 8月 25日(水) 館林東
 8月 26日(木) 碓氷安中
 8月 31日(火) 館林西

8月の行事予定

8月 7日(土) ローターリー財団奨学生・選考準備会
 8月 8日(日) 会員増強セミナー
 8月 8日(日) インターアクト年次大会
 8月 8日(日) ローターリー財団地域セミナー
 8月 28日(土) ローターリー財団奨学生選考会
 8月 29日(日) 地区ロータリー財団セミナー・国際奉仕セミナー
 8月 29日(日) AG・大委員長会議

8月のロータリーレートは 1ドル 108円です
 山崎ガバナー事務所夏期休暇 8月12日(木)～15日(日)